

奨学金（令和8年8月時点）

経済的理由により修学が困難な学生や、家計の急変により学業を継続することが難しくなった学生のために、次のような学内外の奨学金を取り扱っています。それぞれの締め切りがありますので、説明会等で確認してください。不明な点がございましたら学生サポート課にお問い合わせください。

・広島文教大学の独自奨学制度（給付型奨学金・貸与型奨学金・減免制度）

種別	武田ミキ記念基金奨学金 (学部生・院生対象)	美樹会（同窓会）奨学金 (学部生2年次生対象)	授業料等納付金減免 (学部生・院生対象 ／在学・入学予定者)	特別奨学金貸与 (学部生対象)
対象	学業・人物ともに優秀で、経済的事情により学資援助を要する者	左に同じ 2年次生を対象とし、1年次の成績を基に選考	災害により被災した学生	人物、学力ともに優れた者で、災害その他家庭の事情の急変のため修学が困難となった者
月額 年額 等	20,000 円／月	20,000 円／月	納付金の 50%から 100%の範囲で減免	(1)被災：月額 10 万円以内 (2)経済的事由：学納金相当額 (3)感染症対応による生活費 補填：各学期 50 万円以内 1 人当り 100 万円以内
申請 時期	4 月申請	6 月頃学科推薦	事由発生時	事由発生時
適用 期間	1 年間	1 年間	1 年間（継続申請可）	最短修業期間
定員	若干名	若干名	—	—
返済 義務	なし	なし	なし	あり（無利息） 貸与期間終了後の翌月から 10 年以内。年賦、半年賦、月賦その他の割賦

※ 入学金、授業料、教育維持費にかかる本学独自の優遇制度に適用となっている場合は武田ミキ記念基金奨学金の対象とはなりません。

※ 上記以外にも地方公共団体・民間団体が、それぞれ独自の方針に基づいて実施している奨学金もありますので、詳しくは学生サポート課までお問い合わせください。

・日本学生支援機構（貸与型奨学金）

種 別	第一種（無利子）	第二種（有利子）
対 象	学業優秀で、経済的理由により修学が困難な者	
月 額	給付対象者は金額に制限があります。	2 万円～12 万円の中から 1 万円刻みで貸与月額を選択
	自宅学生：2・3・4 万円及び、 5 万 4 千円から選択 自宅外学生：2・3・4・5 万円及び、 6 万 4 千円から選択	
申請時期	4 月・10 月申請	
適用期間	最短修業年限終了時まで ※成績によっては新年度から停止になることがあります。	
返済義務	あり（無利子）	あり（有利子）
備 考	・ 大学院生は貸与月額や採用内容等が異なります。 ・ 家計の急変や災害等で学資支弁が困難な場合には、緊急・応急採用の制度があります（応相談）。 申請時期に係わらず受け付けていますが、各月の締め切りがあります。 証明書類の提出が必要です。 ・ 経済状況・成績など採用および継続基準があります。	

※ 詳しくは[日本学生支援機構ホームページ](#)をご確認ください。

・高等教育の修学支援新制度（大学の授業料減免、日本学生支援機構の給付型奨学金）

種 別	高等教育の修学支援新制度（大学の授業料減免、日本学生支援機構の給付型奨学金）				
対 象	※住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生（所得基準を満たすかどうか、日本学生支援機構のホームページに掲載している「進学資金シミュレーター」で、おおよその確認ができます。） ※成績・出席率の採用基準があります。				
①授業料減免額 ②給付金額		①授業料減免額		②給付金額	
	支援区分	授業料減免 （前期）	授業料減免 （後期）	自宅 （月額）	自宅外 （月額）
	第Ⅰ区分	¥350,000	¥350,000	¥38,300	¥75,800
	第Ⅱ区分	¥233,400	¥233,300	¥25,600	¥50,600
	第Ⅲ区分	¥116,700	¥116,700	¥12,800	¥25,300
	第Ⅰ区分（多子世帯）	¥350,000	¥350,000	¥38,300	¥75,800
	第Ⅱ区分（多子世帯）	¥350,000	¥350,000	¥25,600	¥50,600
	第Ⅲ区分（多子世帯）	¥350,000	¥350,000	¥12,800	¥25,300
	第Ⅳ区分（多子世帯）	¥350,000	¥350,000	¥9,600	¥19,000
	多子世帯	¥350,000	¥350,000	—	—
申請時期	4月・10月申請				
適用期間	最短修業年限終了時まで ※家計状況によっては、後期から支援区分の金額が変更または停止になることがあります。 ※成績、出席率によっては、新年度から停止または廃止になることがあります。				
返済義務	原則なし（成績、出席率などによって、返還義務が生じる可能性があります）				
備 考	・家計の急変や災害等で学資支弁が困難な場合には、家計急変採用の制度があります（応相談）。申請時期に係わらず受け付けていますが、各月の締め切りがあります。証明書類の提出が必要です。 ・経済状況・成績・出席率など採用および継続基準があります。支援区分は、世帯収入等の基準により決定されます。 ・本学は高等教育の修学支援新制度の要件を満たしており、継続して対象校として認定される見込みです。				

※ 詳しくは[文部科学省ホームページ](#)、[日本学生支援機構ホームページ](#)をご確認ください。

■ 申請方法

・[広島文教大学の独自奨学制度（給付・貸与型奨学金）](#)

1. 武田ミキ記念基金

4月上旬開催予定の「奨学金説明会」で申請対象者および申請方法の説明、申請資料を配付します。

申請締め切りは例年4月末頃の平日17時までの予定です。

「所得証明書または課税非課税証明書」、「学業成績証明書（1年生のみ、出身高校発行）」を添付して提出し、チューターの先生の推薦を受けてください。

※相談・受付窓口：学生サポート課

2. 美樹会（本学同窓会）

4月下旬～6月中旬頃に2年生各学科のチューターの先生から案内があります。

※相談・受付窓口：同窓会美樹会

3. 授業料等納付金減免

災害により被災した時に「申請書」に「被災証明書」を添付して申請してください。

※相談・受付窓口：学生サポート課

4. 特別奨学金貸与

災害その他家庭の事情の急変のため修学が困難となった時に申請できます。

申請方法は事由によって違うので、学生サポート課に相談してください。

※相談・受付窓口：学生サポート課

- ・

日本学生支援機構（貸与型奨学金）

- ・

日本学生支援機構（給付型奨学金）

- ・

高等教育の修学支援新制度 授業料減免（多子世帯含む）

前期受付

4月上旬開催予定の「奨学金説明会」で申請方法の説明、申請資料を配付します。

後期受付

9月にユニバーサルパスポート配信で詳細をお知らせします。

※ 申請締め切り等のスケジュールは説明会で案内します。

※ 1年生は「学業成績証明書」が必要なので、出身高校に発行を依頼してください。

※ 「日本学生支援機構（給付型奨学金）」および「高等教育の修学支援新制度 授業料減免（多子世帯含む）」は一緒に審査されるので、原則同時に申請してください。

*相談・受付窓口：学生サポート課